

常勤役員の選考経過と選考理由について

交通事故総合分析センターは、令和2年12月1日、評議員会を開催して役員選任を行い、同年12月21日、理事会において常務理事を選定した。

当該役職の新役員に係る情報、選考経過及び選考理由は次のとおりである。

1 新役員に係る情報

役職名	氏名	年齢	就任年月日	前職
常務理事 (調査部長・自動運転グループ長兼務)	江角直樹	59歳	令和2年12月21日	国土交通省自動車局付

2 選考の経過

- (1) 令和2年9月30日、常勤役員であった矢作伸一氏が理事を辞任したため、当法人の理事及び評議員に対し、後任の常勤役員候補者に関する推薦の有無を確認したところ、江角直樹氏1名の推薦があった。
- (2) 同年10月27日、当法人が設置する常勤役員候補者推薦委員会(以下、委員会という。)を開催し、書類選考及び面接を実施した上で厳正な審議を行った結果、江角直樹氏を常勤役員候補者として適任と認め、理事会に報告することとした。
- (3) 同年11月5日、理事会は、委員会からの推薦のあった江角直樹氏について、常勤役員の適否に関する審議をし、適任である旨決議した。
- (4) 同年12月1日、評議員会は、江角直樹氏を理事に選任し、同年12月21日、理事会は、常務理事に選定した。

3 選考の理由

江角直樹氏は、過去の豊富な職務経験から交通安全対策や交通事故防止対策等の交通行政に精通しており、公益財団法人交通事故総合分析センターで必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、組織運営について明確な目的意識と情熱を有していると認められる。